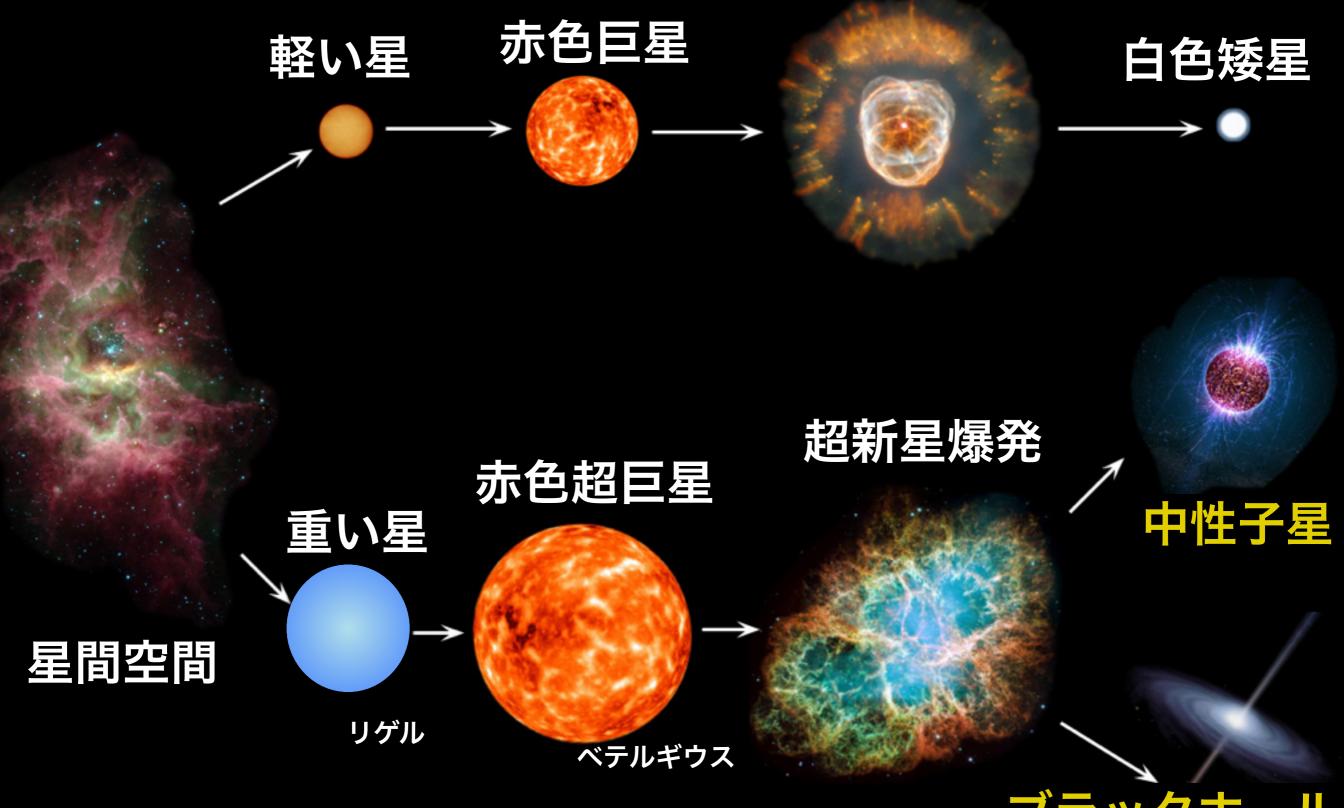
Section 6. 恒星の進化 (2)

- 6.1 状態方程式
- 6.2星の進化経路

星の一生

惑星状星雲



図の大きさは天体の大きさと一致していません

(C) Essay Web

ブラックホール

なぜ星の「運命」は質量で変わるのか?

ガスのミクロな性質が重要



さまざまな疑問を物理を使って理解しよう

- 星の中はどうなっているの?
- なぜ重い星の方が大きいの?
- なぜ星は明るく輝くの?
- なぜ重い星の方が明るいの?
- なぜ星は「進化」するの?
- なぜ質量で星の運命が変わるの?
- なぜ星は星でいられるの?
- なぜ一部の星は爆発するの?

• ...

レポート課題3

- 3-1. マクスウェル分布から 理想気体の圧力の式を導け
- 3-2. 電子が非相対論的、超相対論的なときの 縮退圧の式を導き、実際に数字を入れて計算せよ
- 3-3. プランク関数から輻射圧の式を導け

レポート課題 3 (続き)

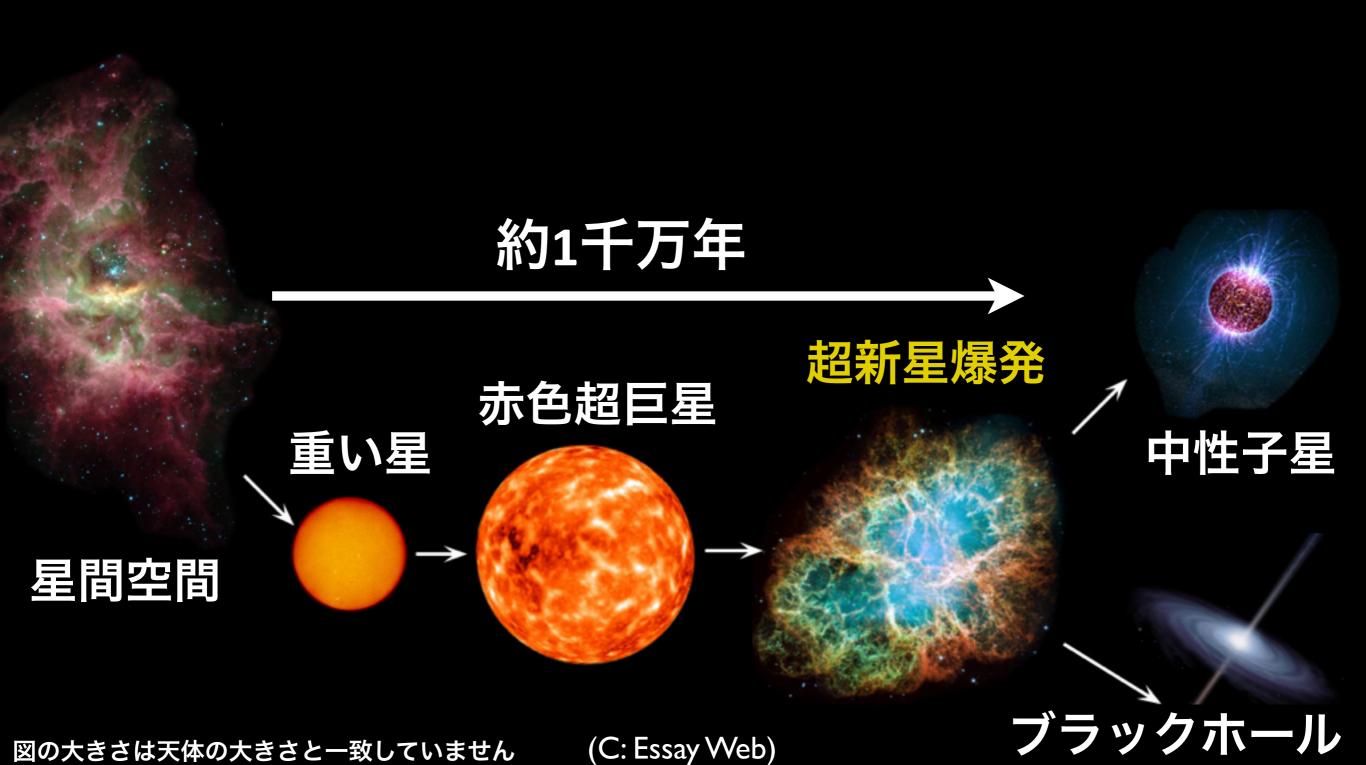
- 3-4. 密度 温度平面で
- 理想気体のガス圧
- 電子の縮退圧(非相対論的)
- 電子の縮退圧 (超相対論的)
- 輻射圧

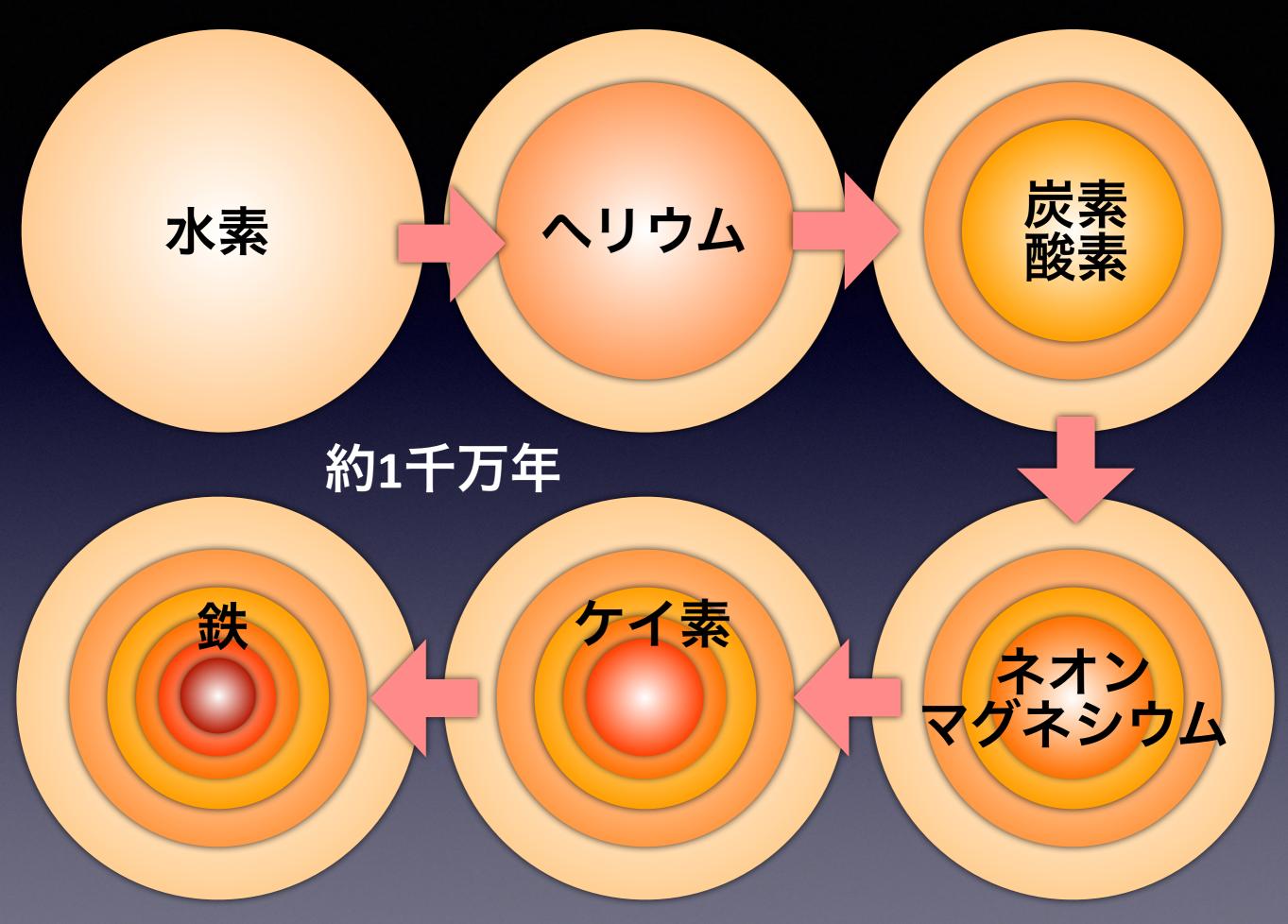
がそれぞれ支配的になる境界を求め、図示せよ

- 3-5. 太陽の中心温度をT = 107 K、中心密度をρ~150 g cm-3として、
- 1 Msunと10 Msunの星の中心部の進化を密度-温度平面に示せ。
- ただし、進化でコアの質量が変化する効果は無視して良い。

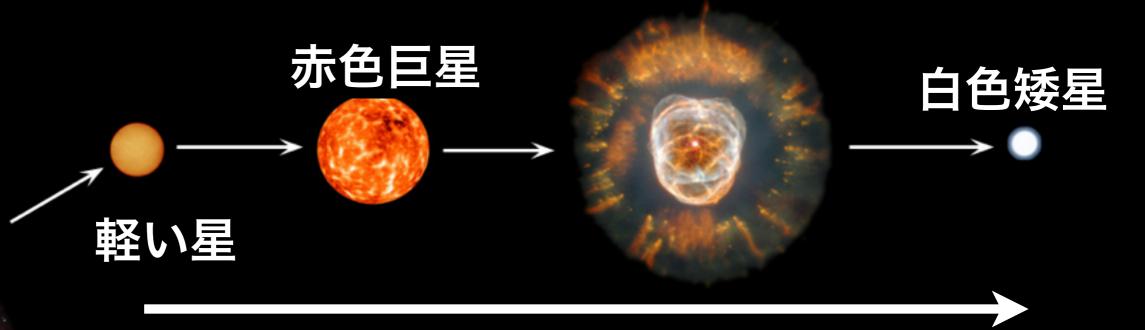
1. 重い星の場合

*太陽の10倍以上





惑星状星雲



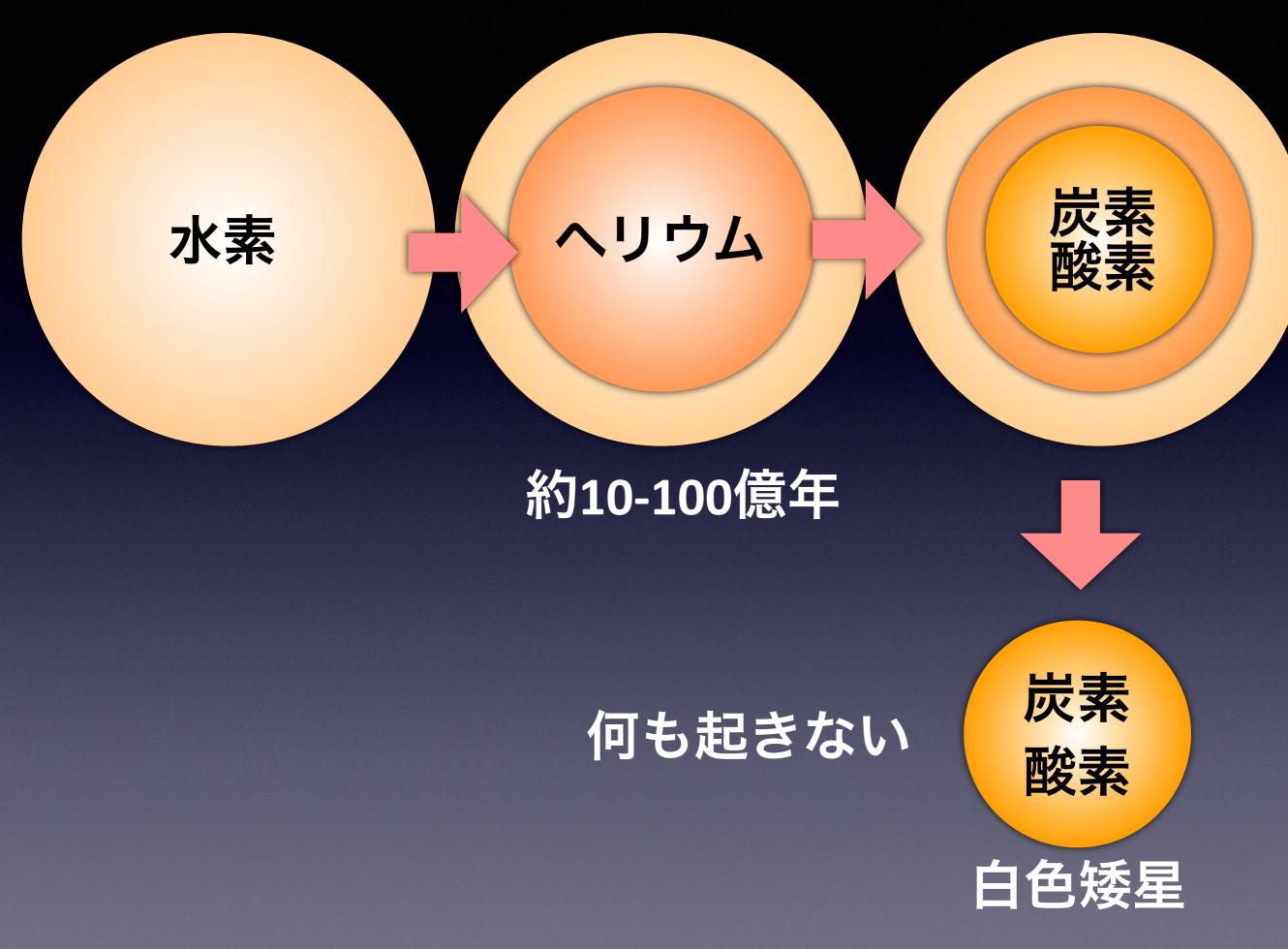
約10-100億年

2. 軽い星の場合

*太陽の10倍以下

星間空間

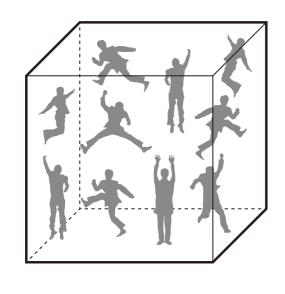
(C: Essay Web)



白色矮星:縮退圧で支えられた星

普通の気体の圧力

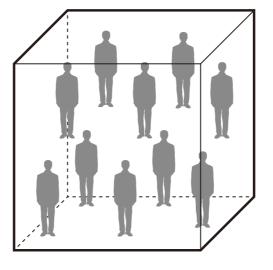
Ideal gas



温度を下げる



T decreases



圧力が下がる

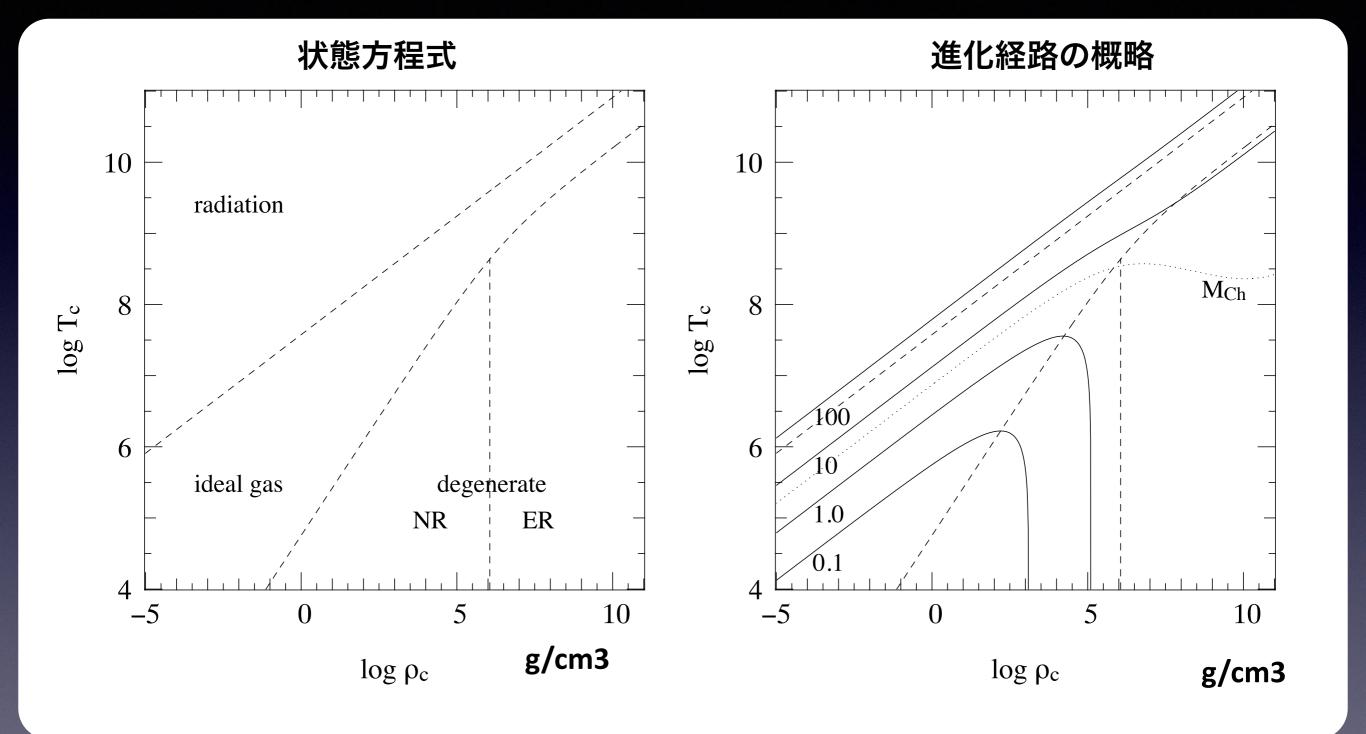
縮退圧 Degeneracy pressure

Entropy Degeneracy pressure

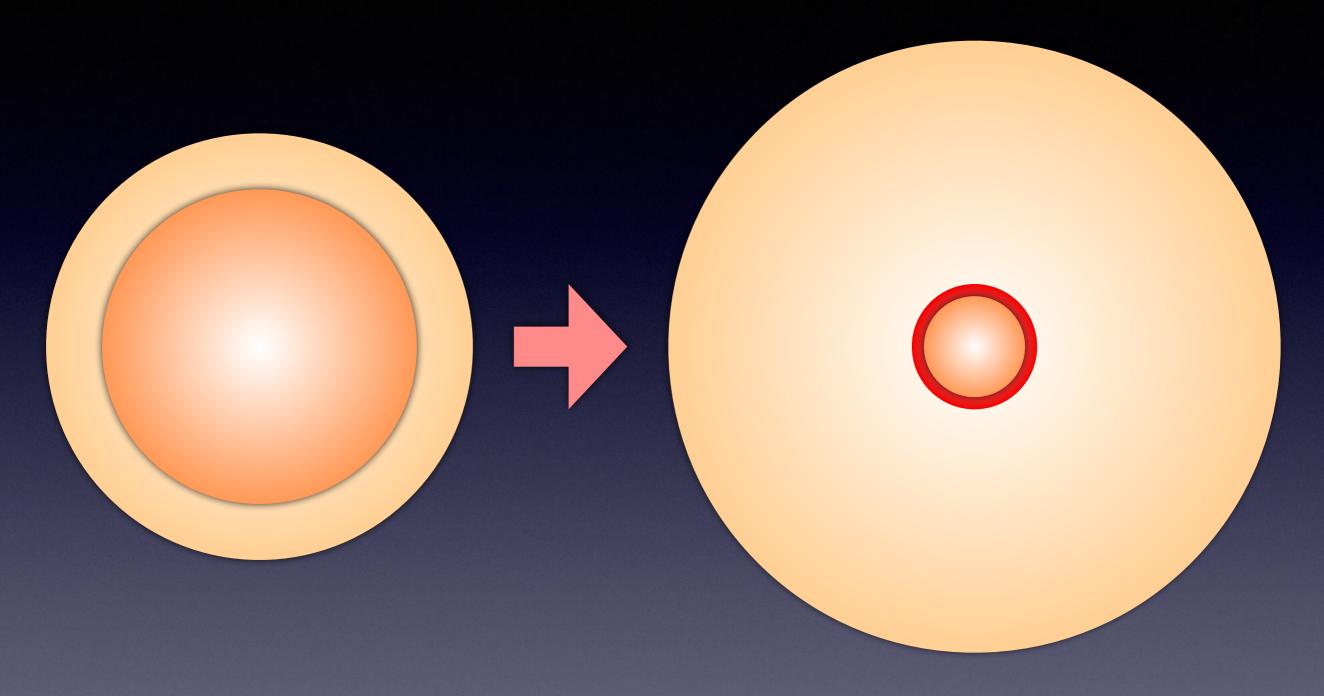
温度がゼロでも圧力が生まれる

温度がゼロでも 圧力はゼロにならない

星が「死ぬ」とはどういうことか (ベレ出版)



コアが収縮 => 外層は膨張



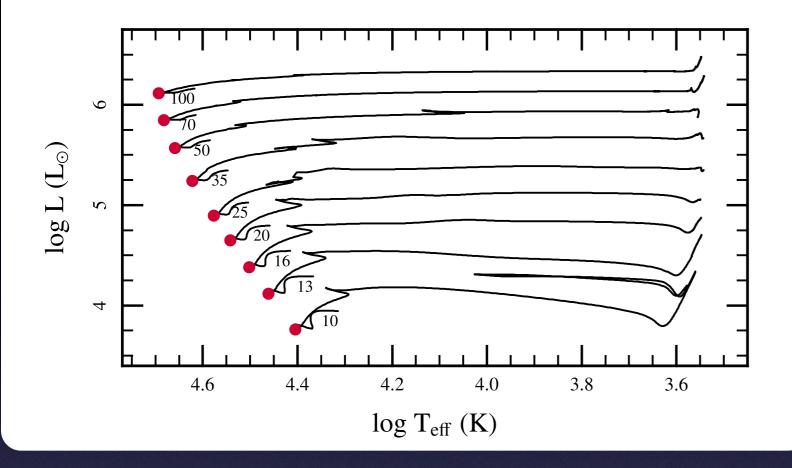
表面温度が下がる => 「赤色巨星」

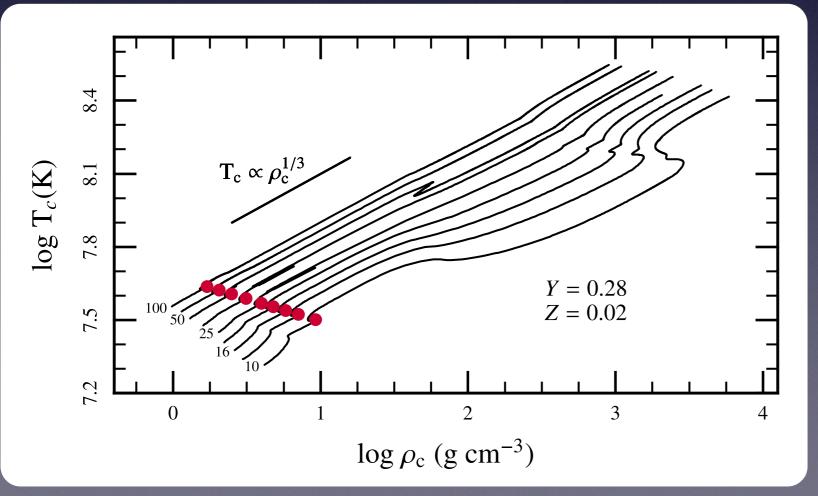
Y = 0.28 Z = 0.02 縮退 $E_F/kT = 4$ E_F

 $\log \rho_{\rm c} ~({\rm g~cm^{-3}})$

低・中質量星の進化

Paxton et al. 2011





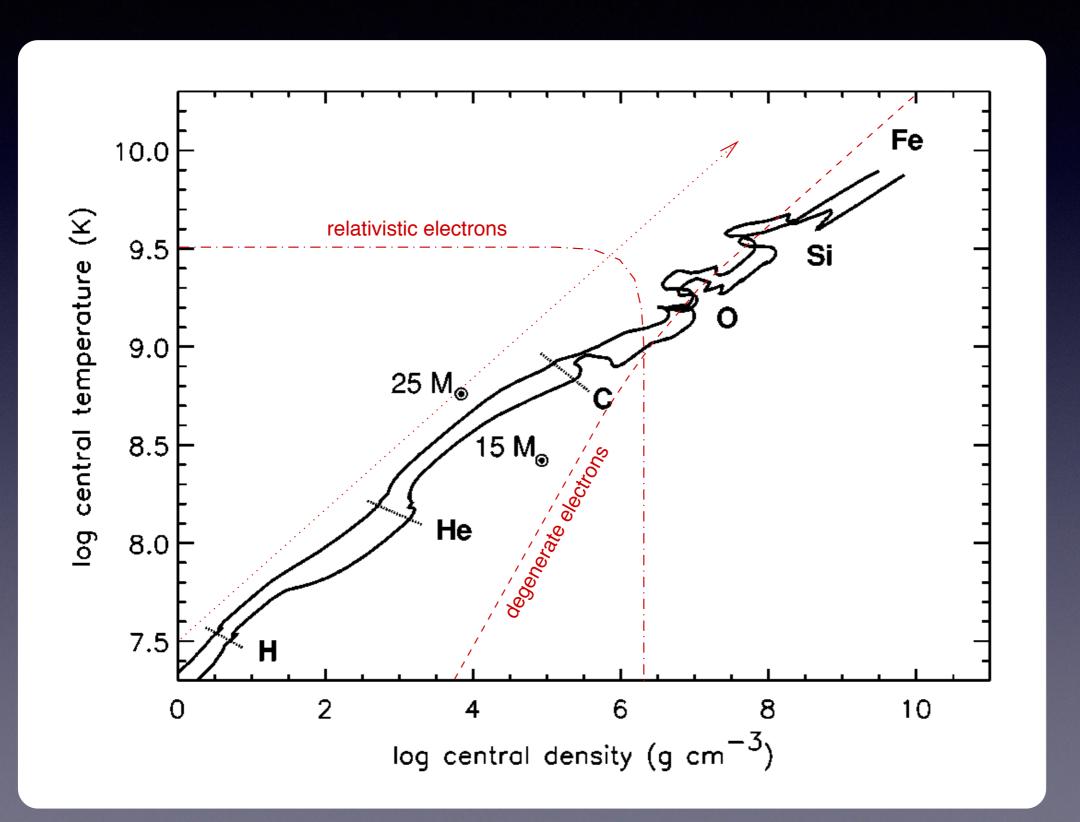
大質量星の進化 (ヘリウム燃焼まで)



Paxton et al. 2011

大質量星の進化 (ケイ素燃焼まで)

Finally degeneracy pressure becomes important



まとめ

- ガスのミクロな性質 => 星のマクロな性質
- 状態方程式
 - 理想気体 P ~ ρT
 - 縮退圧 P ~ ρ^{5/3} (non-rel)、 P ~ ρ^{4/3} (rel)
 - 輻射圧 P~T4
 - => rho-T 平面の異なる領域で重要に
- 星の進化
 - 低質量星:縮退圧で支えられる => 収縮しない=> 温度が上がらない => 核融合の終わり
 - 大質量星: 鉄まで核融合が続く